８階病棟

＜診療科＞
　呼吸器内科・皮膚科・総合診療科
＜病床数＞
　５９床（一般 50 床　結核９床）
＜職員数＞
　看　護　師　29 名
　看護補助者　　４名

部署目標

　患者さんの尊厳を守り、患者・家族にとって納得できる看護の提供に努めます。

部署紹介

　呼吸器内科は、主に肺炎、喘息、慢性閉塞性肺疾患、肺癌、結核など呼吸器疾患の患者さんを受け入れ、抗癌剤治療・放射線療法の他、在宅酸素療法導入、気管支鏡検査、睡眠時無呼吸症候群の検査なども行っています。R3 年度から新型コロナウイルス感染症の患者受け入れも行い、この経験は感染対策への意識を高く持ち、迅速に対応出来るというスタッフの自信にもつながっています。呼吸器疾患は、息苦しいと精神的不安も強くなります。リハビリテーションスタッフと共に呼吸リハビリテーションを行い、患者さんと共に離床へつながるように関わっています。

　皮膚科は皮膚腫瘍や褥瘡、熱傷、各種手術治療などを行なっています。

　患者さんの持てる力を活かしたケアの実践、安全な医療の提供を行い、患者さんの生活背景を大切にしながら多職種でカンファレンスを行い、不安なく日常生活に戻ることができるようスタッフ一丸となり取り組んでいます。

　8 階病棟は病院の最上階にあり、美しい山並みを望めることも気分が良い事の一つになっています。